

「桃山学院大学 スポーツ MVV」および「強化クラブの理念」

＜本理念の背景と位置づけ＞

本書に示す「スポーツ MVV」は、課外活動におけるスポーツ全体を対象としており、学生がスポーツを通して成長するための基本的な理念を示したものです。また、「強化クラブの理念」は、このスポーツ MVV を土台として、大学が強化クラブに指定する団体に求める姿勢や役割を明確にした指針です。

なお今回は、強化クラブの見直しを前提として本理念を策定しておりますが、今後、強化クラブ以外の団体に対しても、「スポーツ MVV」に基づき、強化支援とは別にスポーツ活動の活性化を図るための新たな支援枠組みを整備することを想定しています。

＜ スポーツ MVV ＞

Mission（使命）

桃山学院大学の建学の精神「キリスト教精神に基づく世界の市民の養成」にもとづき、スポーツを通じた多様な人々との交流、自己の成長、そして社会への奉仕の実践により、主体的に考え行動する「サーバント・リーダー」を育成する。

Vision（目指す姿）

学生一人ひとりの成長を第一に考え、地域をはじめ社会から深く愛され、応援される存在となり、スポーツを核とした持続可能な地域共生社会を実現する拠点を目指す。

Value（価値観・行動指針）

大学、教職員、指導者および学生は、以下の価値観を共有し、スポーツ活動に取り組む。

成長第一 (Student Growth First): 学生自身の成長を最優先する。

主体性 (Initiative): 自ら考え、積極的に行動する。

多様性 (Diversity): 多様な価値観を認め合い、学び合う。

奉仕 (Service): 皆のために能力を発揮する。

協働 (Collaboration): 地域と共に課題解決に取り組む。

＜ 強化クラブの理念 ＞

競技における卓越性の追求を第一義とし、常に高みを目指し続けることで、スポーツ MVV に基づく「自己の成長」を最大化する。そして、大学の「改革精神（大胆に挑戦する）」を象徴する存在となり、桃山学院大学の名を日本に轟かせる。